

東京都日野市東平山 3-1-19

社会福祉法人 大家族

特別養護老人ホーム シンフォニア

～ごあいさつ

残暑お見舞い申し上げます

今年の夏は、猛暑日が続き、台風の被害も多かったです。夏の風物詩、蝉の声が少なく、ニュースがヒステリックに最高気温を伝えていました。お変わりなくお過ごしのことと存じます。

ブドウや梨が実り、果物の秋を感じながら、9月は敬老会の月です。9月9日に向けて、職員が、利用者の皆さん、ご家族の皆さんにも楽しんでいただこうと準備に入りますので、ご期待してください。

当施設は、日頃から、レクレーションを大切にしております。それは、ますます個別化、孤立化が進む社会にあって、「袖振り合うも多生の縁」という言葉を蘇らせたいと願い、「お互いさま」の気持で、日々の生活を支え合いながら過ごせたらと願っているからです。

高齢化社会では、労働力不足を機械化や外国人労働力で補おうとしていますが、それだけでは間に合わず、もっと違った形になるように思います。まずは、バラバラになってしまった人間関係を、身近なところから、声の掛け合い、支え合いなどで積み重ねて見ます。そして、日々の生活の中で、小さな単位から始めた「棲み直し」の工夫で、モノづくりから介護や保育までもう一度考え直すことになろうかな、と妄想します。

当法人の保育園の子どもたちは、少子化による兄弟・姉妹間の人間関係不足を、保育園の中で多少、補えることもありますが、核家族化による多世代の交流という体験や学びは不十分です。そこで日頃から、子どもたちは、ご利用者の「おじいちゃん、おばあちゃん」とふれあいを通して、人として人生を学ぶのです。これは貴重な体験です。

また、隣地の「ティダハウス」の1Fは保育園の多目的ホールですが、2Fのシェアハウスの学生たちは、自分たちの共同生活の経験に加え、利用者の皆さんや保育園児と関わることで、利用者の皆さんに生活の膨らみにお役に立て、彼らも学べたら、素晴らしいことと思います。新しい試みにご理解をお願いします

今月もご利用者、ご家族の皆さんのご協力を心よりお願い申し上げます。

社会福祉法人 大家族

理事長 佐々木 榮一

祝敬老会



9月9日(日) 敬老会

今年もシンフォニアにて敬老会が行われました。大坪日野市長をはじめ、沢山のご来賓の方々にお越しいただき、皆様からお祝いの言葉を頂戴しました。節目の年のご利用者様には、佐々木理事長から長寿のお祝い状が送られました。

ステージでは松山先生のお琴と声楽のコンサートが行われ、お抹茶とお菓子を頂きながら、ステージを楽しみました。

職員の出し物は「スコープ三味線」。“祭り”の演奏に合せ、自称〇島三△さんの弟子が熱唱を披露し、大変盛り上がりました。当日は沢山のご家族様に参加して頂き、ありがとうございました。職員一同心よりお礼申し上げます。



祝敬老会



ひよこハウスとの交流 ～敬老の集い～

9月11日(火) ひよこハウスの子供達が、敬老の日のお祝いに来てくれました。

子供達からお祝いの言葉と、手作りのお祝い状を頂きました。そのあと、子供達と一緒にカスタネットやタンバリンなどの楽器を演奏し、歌を歌い、とても楽しい時間を過ごしました。

